

いわき市立好間第二小学校

教科名等：道徳

単元(題材)名：家族愛

学 年：第1学年

実施状況

家族の愛情に触れ、家族を敬愛しようとする心情を養うことをねらいとし授業を行った。主人公アンデスの家族を思う気持ちに共感させるため、役割演技を取り入れた。また、終末では、心のノートに書いてもらった家族からのメッセージを読むことで、自分が家族から大切にされていることを感じることができるようにした。

児童・生徒の感想

- ・ 「アンデスみたいにおかあさんにつくってもらったものを大切にするよ。」
- ・ 「おかあさんからおてがみをもらってうれしかった。」
- ・ 「おかあさんやおとうさんに『ありがとう。』っていいいな。」

参観者の感想

- ・ 子どもたちが、資料の中に主人公に共感できる部分を感じているものが分かり、積極的に手を挙げていて良かった。
- ・ 手作りにこもった愛情や思いがぬくもりとして伝わってくるのだと思う。心のこもった食事を作ってあげたい。
- ・ 男の子、女の子に関係なく、お母さんに対する気持ちは同じなのだったと思った。観にきて良かった。
- ・ 親として子どもにどう接してきたかを振り返る機会になった。ぜひ、もっとたくさんの親に観てもらいたいと思った。

指導者の感想

「ふくしま教育週間」に実施したので、自由参観であったが、他の学年の保護者や他校の先生にも参観していただくことができた。

まだ1年生なので、男女共同参画社会については難しいが、この時期から、家族と助け合って生活したり、友達と男女を問わずに仲良くしたりすることが、男女共同参画社会の基盤になっていくのではと感じた。